

令和2年度第4回仙台市創エネルギー導入促進助成金交付事業審査委員会議事概要

■日時 令和3年1月12日(火) 15時00分から16時50分まで

■会場 仙台市 青葉区役所 4階 第2会議室

■出席者

審査委員：4名

事務局：防災環境都市・震災復興室 室長外3名

環境部長、産業政策部長

申請者：リモート参加(途中接続・切断)

■要旨

1 開会

- 次の事項について確認した。
 - ・ 委員の過半数が出席しており、審査委員会が成立していること
 - ・ 申請事業者との事前の接触について、全委員から該当がないこと

2 議事

(1) 委員会の公開・非公開等

- 仙台市情報公開条例の非開示情報に該当すると判断されることから、本委員会を非公開とすることとした。
- 委員1名を議事録署名人として選任した。

(2) 事前意見交換

- 申請者からの説明に先立ち、委員間で意見交換を行った。
 - ・ 申請者及び出資元企業の投資事業の実績等
 - ・ 環境アセスメントの経過、配慮事項等
 - ・ 県産木材利用の検討状況や本市関係部署との関わり
 - ・ 輸入木質燃料の港での受け入れからプラントまでの陸上輸送に係る周辺環境への影響
 - ・ 地域への具体的な貢献内容等

(3) 申請案件に係る説明及び質疑

- 申請者からの事業説明後、各委員から次の事項について質疑がなされた。
 - ・ 輸入木質燃料の港での受け入れに係る飛散防止対策
 - ・ 災害時のプラント運営や避難拠点としての対応に関する体制
 - ・ 管理棟における地域の歴史資料等の展示の具体的内容や地域との関わり
 - ・ 木質燃料貯蔵タンク内の発火防止及び点検時等における作業員の酸欠防止対策
 - ・ 空冷方式の採用の技術的根拠とプラント運営事業全体への影響
 - ・ 冬季の冷却塔からの水蒸気白煙の検討

(4) 意見交換

- 申請者の退室後、委員間で次の意見交換がなされた。
 - ・ 施設における展示内容を将来風化させないための持続的なあり方等について、改めて方針を確認したい。
 - ・ 環境測定の時常自動測定結果の公表方法、頻度等については検討中のため、その検討結果を次回確認したい。
 - ・ 空冷方式の採用は、白煙や排水量が抑制されるが、騒音には注意が必要。

3 閉会